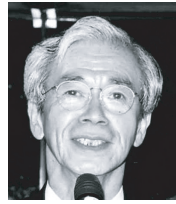


# 新春に寄せて

## 年頭に思う

大阪公立大学共同出版会  
理事長 桑原 孝雄



OMUPが発足して、まもなく1年、初めての新年を迎え、理事長の桑原孝雄に、今年の抱負を語っていただきました。

皆さん、明けましておめでとございます。

21世紀の幕開けとともに創立した我が大阪公立大学共同出版会、OMUPも2年目を迎えました。大阪南部に位置する府下の5公立大学の教授陣を結集し、学会形式の学術任意団体として設立しました学術出版会は100人を超える先生方のご賛同を得て、運営も順調に推移しているところで、第1冊目の出版物もすでに発行し、ご好評を博しており、また現在も次の発刊に向けた編集作業が進んでおり、順次OMUP出版物が皆様の眼に触れることになるでしょう。

さて、当出版会は若者達の読書離れが進む中で、大学における学術著書、啓蒙著書等の創造的アカデミズムの重要性を共有するものが相集い、いわば出版活動を大学の重要な機能と考え、一般には現在の商業主義から逸脱するものであっても貴重な基礎資料として衆目に触れることを可能に

するために設立したものであります。今まさに日本の国、公立の大学が諸問題に直面し、ある意味では我が国の高等教育の在り方を決する岐路に立っていると考えます。その中で、地道ながら学術の原点とも言える出版活動は、たとえ時代が映像あるいはコンピューター化へと進もうと、その重要性は減ずるところか増加するものと考えます。この活動が、公立大学間の各種の連携の礎となればと期待しています。

また、出版を機に著者の思いを語るサロンを設けました。出版物への思い入れを著者から直に聴くことのできる、いわば「知の交流」を持ち、私ども自らの「血肉たり」たいものと考えます。

OMUPは会員の皆様とともにさらなる努力を傾注し、質量ともに向上を図りたいものです。今後ともご支援を賜りますようお願いして年頭の挨拶と致します。

大阪公立大学共同出版会(略称OMUP)は、昨年新世紀のはじめに、学会方式の任意団体として誕生した学術図書出版会です。主として構成する会員の所属は大阪市立大学、大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学、大阪府立看護短期大学部の教員ですが、会則に賛同いただき、共同出資に協力された方は会員になれます。出版活動の援助、その他各種特典を提供する学術団体と言えます。

現在会員は100人以上となっておりますが、今回出版活動をさらに拡大するために、新会員を募集するもの

### OMUP新会員大募集!!

です。会員の出資金額は一口(一万円)以上となっております。出資証書を発行し、退会時には返却する仕組みになっております。どうぞお気軽にご加入ください。

### OMUP独自企画シリーズの著者になりませんか

OMUPでは、かねてから企画シリーズとして、左記のようなシリーズ本を企画しております。高校生や大学生といった、これから学校の世界に足を踏み出すという若き世代の人たちに、学問の面白さを伝えることができる本を一緒に作ってみませんか。

- ★大学生、高校生あるいは社会人に専門分野の研究、人生観、あるいは教育論を語る。
- ★各大学にて学部程度の広がり教授あるは助教教授7名から10名にインタビュー方式をとって、テープ起こしして編集する。(原稿でも可)
- ★インタビュアーは理事があたり。
- ★共通基本質問項目
- ①「・・・学」を専攻されるようになられたきっかけ

命科学」では、企画が進行しつつあります。それぞれの大学において、学部程度のまとまりでの出版を予定しておりますので、今後、この趣旨に賛同して下さる方がいらつしやれば、是非お申し出いただきたいと思います。お問い合わせは理事、常務理事等まで。

- OMUPシリーズ 分野別 若者へのメッセージ(今、学が面白い)(仮題)
- 【内容(提案例: 府大「農学生命科学」の場合)】
- ★大学生、高校生あるいは社会人に専門分野の研究、人生観、あるいは教育論を語る。
- ★各大学にて学部程度の広がり教授あるは助教教授7名から10名にインタビュー方式をとって、テープ起こしして編集する。(原稿でも可)
- ★インタビュアーは理事があたり。
- ★共通基本質問項目
- ①「・・・学」を専攻されるようになられたきっかけ

### OMUPからの出版のお誘い

OMUP(大阪公立大学共同出版会)では、会員の皆様の出版をお薦めしています。学術図書ばかりでなく、下記のような印刷物を廉価で、迅速しかも仕上りの立派さをモットーにお引き受けしております。いつでもご相談ください。出版費補助の受け方まで懇切丁寧に説明させていただきます。場合によっては在庫管理を行い、事後の取り扱いは在りません。お話しできます。

①国際会議等のProceedings(会議録)を開催日までにお届け致します。50万円未満であれば公費取り扱いできます。

②国内の学会講演要旨集の作成。

③定期刊行物の出版、発送。

④研究室の印刷物。

⑤定年退職記念出版物。

W. WORKSは平成13年11月13日をもちまして、「有限会社ダブルワークス」になりました!

平素は、格別のお引き立てを賜りありがとうございます。お蔭様で、W. WORKSは、有限会社として新たなるスタートをきることにになりました。通称は、従来どおりW. WORKSです。会社法人となり社会的責任も増してきますが、皆様のご期待に添えるよう、全力を尽くす所存でございます。今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

有限会社ダブルワークス代表取締役・難波美都里

〒590-0035 堺市大仙町2-1 大阪女子大学内 電話&FAX 072-222-8244  
e-mail: orange@w-works.jp homepage http://www.w-works.jp

【業務内容】  
・大学業務受託  
・学会運営事務代行  
・調査研究・企画等の受託  
・ホームページポスター、パンフ等作成  
■働く女性支援ネットワークの構築とインキュベーション・オフィス

驚愕の会員回収率! 学会くん

もう研究のジャマはさせない!

連絡先

■専務理事  
足立泰二 (大阪府立大学、TEL/FAX:072-254-9408  
E-mail:taijiada@plant.osakafu-u.ac.jp)  
小股恵明 (大阪女子大学、TEL:072-222-4811(代表)  
E-mail:omata@center.osaka-wu.ac.jp)

■理事・監事  
平澤栄次、湯浅勲、田畑理一、圓藤吟史 (大阪市立大学)  
石井実、太田宏、堂丸隆祥、駿河輝和 (大阪府立大学)  
三田朝義 (大阪女子大学)、高辻功一 (大阪府立看護大学)  
北村肇 (大阪府立看護大学医療技術短期大学部)

■編集部 金井一弘 (星湖舎、TEL:06-6245-5974)  
難波美都里 (W. WORKS、TEL/FAX:072-222-8244)